

医薬経済・イノベーション評価研究会（略称：キヤノン HTA 研究会）

2012 年 4 月 18 日（水）開催 第一回研究会記録

#### <イントロダクション>

- ・キヤノングローバル戦略研究所についての紹介 <CIGS 鈴木事務局長>
- ・関連研究主幹の紹介

CIGS 医療・社会保障の領域責任者である松山研究主幹の挨拶および著書「医療改革と経済成長」紹介

- ・関連セミナー・学会等の紹介
- ・医薬経済・イノベーション評価研究会の開催主旨について

講義形式で学ぶというよりも、参加者で課題を持ちよりディスカッションを行う場とする。製薬協寄附講座医薬経済学の卒業生による研究会であるフロンティア研究会を解散し、本研究会で研究を継続する。

- ・参加者自己紹介

#### <ディスカッション>

2012 年 4 月 11 日開催第 223 回中央社会保険医療協議会総会資料

「医療技術（薬剤、材料を含む）評価における費用対効果導入の検討について（案）」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000027ha4.html> （総-1 の資料）

を題材として

- ・医療技術評価における費用対効果の評価を導入とした場合の論点、基本的考え方
- ・医療技術評価における費用対効果の評価手法
- ・医療技術評価における費用対効果の評価の実施に際する課題

これら 3 点に焦点を当て、次回以降、グループディスカッションを行うこととした。

#### <その他>

次回以降の開催予定

5 月 16 日 17:30～19:30

6 月 20 日 17:30～19:30

7 月 18 日 17:30～19:30

（記録：研究会メンバー 井上敦子氏、杉田拓男氏、溝口裕章氏、森本晃史氏）